

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月29日

計画の名称	玉村町における公共下水道の推進（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	玉村町												
計画の目標	玉村町における公共下水道の下水道人口普及率の向上を目指し、安全で衛生的なまちづくりの実現を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,493	A	1,493	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 H34末
1	下水道処理人口普及率を 79% (H30) から 88% (H34) に増加させる。 下水道処理人口普及率 = 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)	79%	85%	88%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	玉村町	直接	-	管渠(汚水)	新設	県央処理区(43-1処理分区)(A1-1)	200mm L=281m	玉村町						42	-	-
	A07-002	下水道	一般	玉村町	直接	-	管渠(汚水)	新設	県央処理区(44処理分区)(A1-2)	200mm L=10,689m、150mm L=493m、250mm L=99m	玉村町						913	-	-
	A07-003	下水道	一般	玉村町	直接	-	管渠(汚水)	新設	県央処理区(42処理分区)(A1-3)	200mm L=5,582m	玉村町						526	-	-
	A07-004	下水道	一般	玉村町	直接	-	管渠(汚水)	新設	県央処理区 事業計画変更	事業計画 拡大 20.5ha	玉村町						12	-	-
											小計						1,493		
											合計						1,493		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 玉村町上下水道課が担当となり事後評価を行う。	事後評価の実施時期 令和5年度
	公表の方法 町のホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率の向上により、生活環境改善の推進や公共用水域への汚濁負荷量削減が図られ、河川等の水質改善に寄与することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	-
特記事項（今後の方針等）	
汚水処理人口普及率の概成に向けて、次期計画においても未普及地域の下水道整備を推進する。	

